

令和元年第3回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第1号 信頼される政府統計を目指して更なる統計改革を求める意見書案

我が国の基幹統計調査に係る不適切な取扱いは、政府統計に対する国民の信頼を著しく失墜せしめる結果となっている。信頼される政府統計を目指し、統計委員会において、基幹統計及び一般統計の徹底した総点検並びに再発防止策の策定を進めること、統計委員会の位置付けの検討及び分散型統計機構の問題点の整理を行うこと、統計に係る予算及び人材を増やすこと、統計に係るガバナンス及びコンプライアンスを強化することを要請するもの。

意見書案第2号 歩行者の安全対策の充実を求める意見書案

歩行者が事故に巻き込まれることを防ぐためには、各自治体による対策の促進へ向けた国の支援が欠かせないこと及び歩行者が安心して歩けるような環境の整備が求められることから、歩行者の安全対策の充実のための予算の確保及び環境の整備に努めるよう要請するもの。

意見書案第3号 教育予算の拡充を求める意見書案

子どもを取り巻く状況が複雑困難化する中で、一人一人の児童生徒へのきめ細かで丁寧な対応が求められている。子どもたちの教育水準を向上させること、また、子どもたちに豊かな教育を保証することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要であり、国の施策として財源措置を行い、十分な教育予算を確保することが必要である。子どもたちの教育環境を更に良くしていくため、地方自治体の教育行政が充実する教育予算の拡充を図ることを要請するもの。

意見書案第4号 地方財政の充実・強化を求める意見書案

地方自治体の果たすべき役割は拡大していることから、令和2年度の政府予算と地方財政計画の検討に当たっては、地方財政の充実・強化を目指す必要がある。よって、地方一般財源総額の確保、急増する社会保障ニーズに対応するための予算の確保及び的確な地方財政措置、自治体庁舎を含めた公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充、地方財政計画に計上されている「まち・ひと・しごと創生事業費」の現行水準の確保、地方自治体の基金残高を理由に地方交付税の削減などを行わないことを要請するもの。

意見書案第5号 少人数学級の推進を求める意見書案

深刻な問題を抱える児童生徒や日本語指導を必要とする児童生徒への対応、障がいのある児童生徒への合理的配慮に関する対応等、学校に求められる役割は拡大している。少人数学級は児童虐待の早期発見につながり、また、児童生徒の理解度等に応じたきめ細かな指導及び生徒指導上の課題に即した個別指導の充実をより一層図ることが可能となる。教育現場の実情に沿った適切な措置等の実施に向けた少人数学級の更なる推進を図ることを要請するもの。

意見書案第6号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案

加齢性難聴は、補聴器を使用することで、高齢になっても生活の質を落とさず、心身ともに健やかに過ごすことができると考えられている。しかし、補聴器の値段は非常に高額であるが、保険適用の対象ではない。加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設されることを要請するもの。

お問い合わせ 議会事務局調査法制課 電話番号 : 092-711-4749 FAX番号 : 092-733-5869
